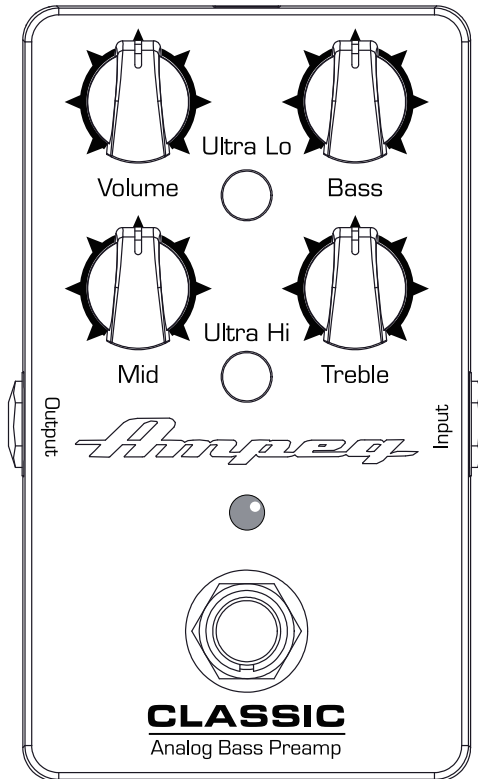


Ampeg

CLASSIC

Analog Bass Preamp



取扱説明書

目次

はじめに.....	2
特長.....	2
CLASSIC トップパネルの機能.....	3
CLASSIC リアパネル／ボトムパネルの機能.....	4
ボトムパネルの開け方.....	5
CLASSIC 推奨セッティング.....	7
CLASSIC ブロック図.....	8
CLASSIC 技術仕様.....	9

はじめに

このたびは Ampeg アナログプリアンプ CLASSIC をご購入いただきまして、ありがとうございます。CLASSIC は、エフェクターボードにも収納可能な小型のペダルながら、3バンドのトーンコントロールやフレキシブルな ULTRA-HI / ULTRA-LO を組み合わせ、本物の Ampeg サウンドを提供します。Ampeg アナログベースサウンドを最もお手頃な価格で実現した製品と言えるでしょう。

CLASSIC は他の Ampeg 製品と同様、ミュージシャンによって設計され、最高品質の部品のみを使って製造されております。この製品は、1台1台、弊社が定める仕様を満たしているかテストされており、最高品質のペダルであると自負しております。

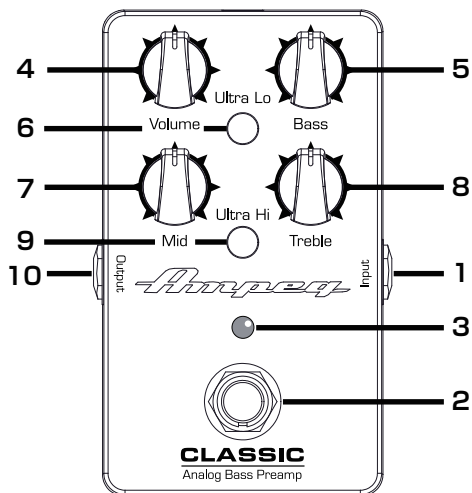
本製品の性能を最大限に引き出すために、お使いになる前にこの説明書をよくお読

みください。お客様の音楽生活がより多いものになることをお祈りします。

特長

- 本物の幅広い Ampeg サウンドを提供するプリアンプ
- 3バンドのトーンコントロールと VOLUME コントロールを搭載
- 多彩な音色を演出する ULTRA-HI / ULTRA-LO スイッチを搭載
- ツールバイパス方式を採用したアナログ設計。卓越した SN 比を実現
- 耐久性に優れたオールメタルの筐体を採用
- 9V の AC アダプターまたは電池による駆動が可能（別売品）

CLASSIC トップパネルの機能



1. INPUT (入力) 端子

楽器からの出力信号（アクティブ／パッシブの両タイプに対応）を接続する 1/4" 端子です。接続には、シールドされた楽器用ケーブルをご使用ください。

ノート：

ペダル内部に、ゲインを -15dB 減衰させるパッド機能のジャンプスイッチが搭載されています。ジャンパーの切り替え方法については、5～6ページをご参照ください。

ノート：

9V 電池の消耗や電池切れを防ぐため、ご使用にならないときは、この端子からケーブルを引き抜いてください。電池の交換方法については、5ページをご参照ください。

2. CLASSIC PREAMP (クラシックプリアンプ) スイッチ

CLASSIC のオン／オフを切り替え

るスイッチです。本製品はトゥルーバイパス、つまりスイッチがオフのときに、一切の回路を通さずに入力から出力へと信号が送られる方式を採用しています。

3. ON/OFF (オン／オフ) LED

ペダルがオンのときに、このLEDが点灯します。

4. VOLUME (ボリューム) コントロール

最終的な出力レベルを調節するコントロールです。このコントロールの操作は慎重に行い、ケーブルの抜き差しなど、何か新しいことを行うときは、コントロールを下げたから実行してください。12時の位置でユニティゲイン（増減なし）になります。

ノート：

VOLUME コントロールは CLASSIC がオンのときだけ有効です。

5. BASS (ベース) コントロール

低音域のレベルを調節します。最大値のときに低音域が 7dB ブーストされ、同時に 40Hz が 20dB カットされます。中央の位置では低音域がフラットになります。

6. ULTRA LO (ウルトラロー) スイッチ

低音域用のブースト回路を有効にするスイッチです。オンのときに 40Hz の周波数が $+2\text{dB}$ ブーストされ、 500Hz の周波数が -10dB カットされます。

7. MID (ミッド) コントロール

中音域のレベルを調節します。最大値のときに中音域が 5dB ブーストされ、同時に 500Hz が 11dB カットされます。中央の位置では中音域がフラットになります。左に回すと輪郭のはっきりしたサウンド（より奥行きがあり、中音域が押さえられたサウンド）になり、右に回すとエッジの効いたサウンドになります。

8. TREBLE (トレブル) コントロール

高音域のレベルを調節します。最大値のときに高音域が 10dB ブーストされ、同時に 4kHz が 10dB カットされます。中央の位置では高音域がフラットになります。

9. ULTRA HI (ウルトラハイ) スイッチ

高音域用のブースト回路を有効にするスイッチです。オンのとき 8kHz の周波数が +7dB ブーストされます。

10. OUTPUT (出力) 端子

通常は、外部のパワーアンプ、またはパワースピーカー（いずれも入力レベルを調節するボリュームコントロールを搭載したもの）の入力端子に接続する 1/4" 端子です。接続には、シールドされた楽器用ケーブルをご使用ください。

その他、この端子を外部のミキサー、レコーダー、オーディオインターフェースなどの機器に接続することも可能です。この方法を使えば、メインミックスにベースを加えるとき、

あるいはベースを録音するときに、わざわざスピーカーの前にマイクを立てる必要がなくなります。この端子からの信号レベルは、VOLUME コントロールの操作に影響されます。

CLASSIC リアパネル / ボトムパネルの機能

11. POWER (電源) 接続

市販の AC 電源アダプターを接続する端子です。

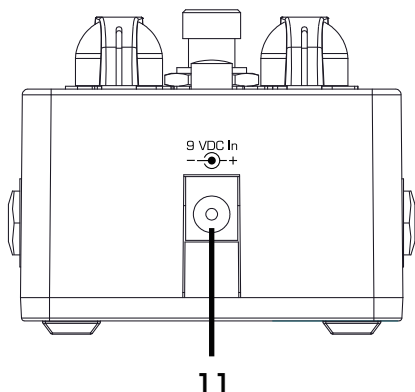


警告；

AC 電源アダプターを接続する前に、ご使用になる国の電源に対応した適切なアダプターであることをご確認ください。

ノート：

推奨する市販のパワーサプライの仕様は、9VDC 20mA 以上 センターマイナスです。

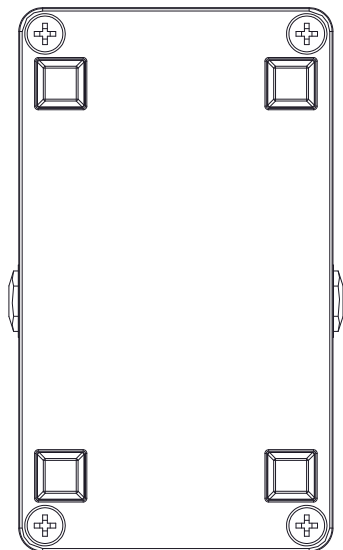


ボトムパネルの開け方

ペダル底面の内部には、ゲインを -15dB 減衰させるパッド機能のジャンプスイッチが搭載されています。また、9V 電池も、ペダル底面に収納します。

ボトムパネルの開け方は簡単です。まずペダルのトップパネルを下にして、柔らかく乾いた布の上にそっと置きます。

次に、4カ所のネジを左側に回して取り外します。取り外したネジは、パネルを閉じるときのために、安全な場所に保管しておいてください。



12. 9V 電池

CLASSIC は、AC 電源アダプターの代わりに 9V 電池で駆動することも可能です。次の図からわかるように、9V 電池は 回路基板の縁にある電池ボックスにすっぽりと収まります。

ノート：

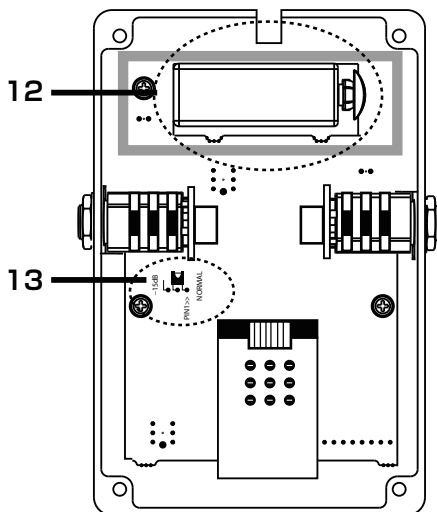
9V 電池の消耗や電池切れをふせぐため、ご使用にならないときは、入力端子からケーブルを引き抜いてください。

ノート：

ボトムパネルを閉じるときは、長方形のウレタンが電池側に来るように天地を合わせ、ネジを右側に回してボトムパネルを固定してください。

13. -15dB PAD ジャンプスイッチ

-15dB PAD ジャンプスイッチを移動させることで、入力信号を -15dB 減衰させ、出力レベルの高



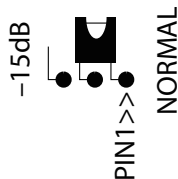
い楽器にも適合させることが可能です。この機能を利用すれば、アクティブ回路や出力レベルの高いピックアップ回路や出力レベルの高いピックアップを搭載したベースにも対応できます。

ジャンプスイッチの設定は、次の2種類のみが選べます。

ピン 1 / 2 : 標準 (初期状態)

ピン 2 / 3 : 15dB 減衰

万が一ジャンパーをなくした場合でも、大丈夫です。その場合は、標準 (初期状態) の設定が選ばれます (ただし、0.5dB 程度のロスが生じます)。



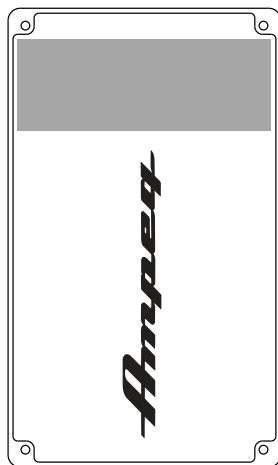
左図を参考に、ジャンプスイッチを引き抜き、お手持ちの楽器に合わせたピンの位置に差し込み直してください。

ノート:

ボトムパネルを閉じるときは、長方形のウレタンが電池側に来るように天地を合わせ、ネジを右側に回してボトムパネルを固定してください。

ノート:

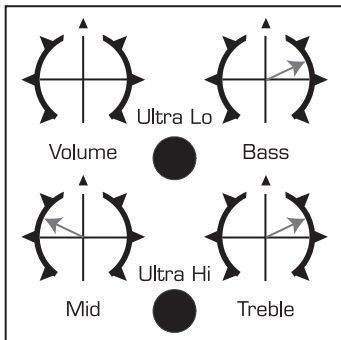
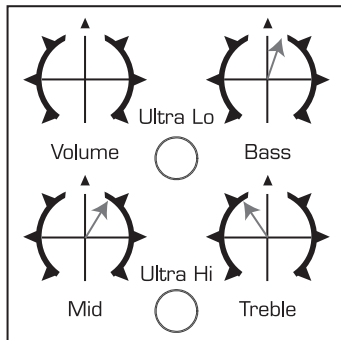
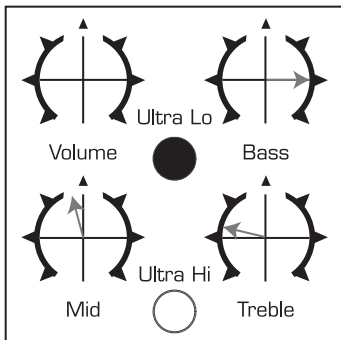
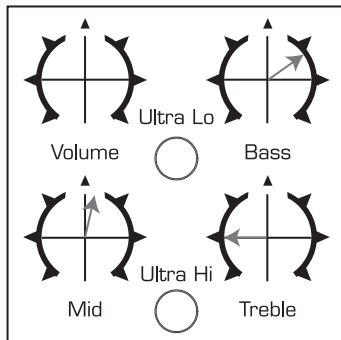
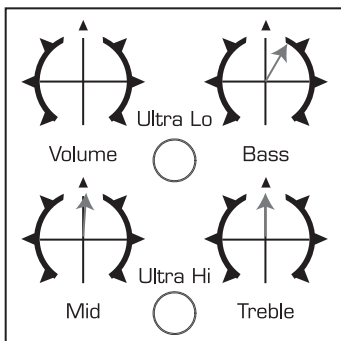
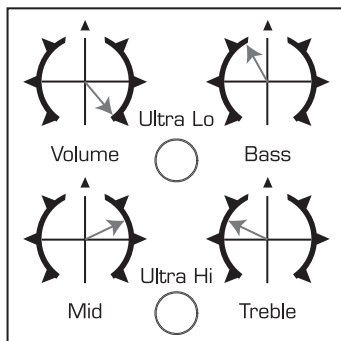
ディストーションが深すぎるときは (通常、信号レベルが約 0.5vrms に達したときに、ディストーションが生じ始めます)、ジャンパーをピン 2 / 3 に合わせてみるというでしょう。

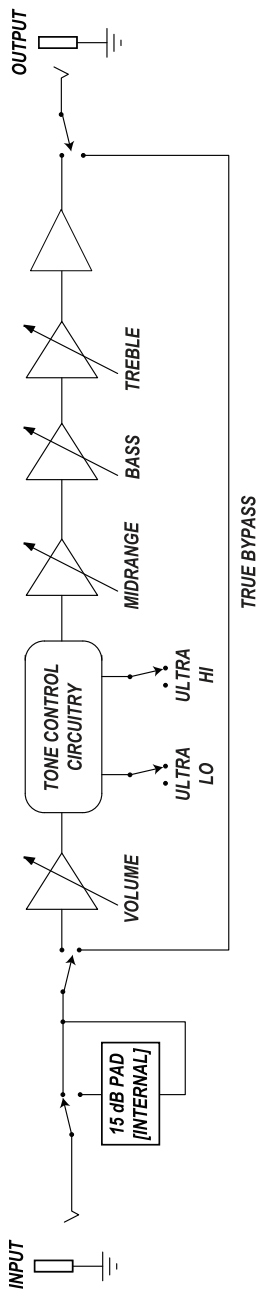


CLASSIC 推奨セッティング

- スイッチがオン (押し込まれた状態)
- スイッチがオフ (押し上げられた状態)

※音量は必要に応じて

Slappin' Da Bass

Rock

Reggae

Motown

Classic Dino

Pick / Grind


CLASSIC ブロック図

CLASSIC 技術仕様

SN 比 (50Hz @ 300mV RMS) :

75dB

最大利得 :

+ 18dB

トーンコントロール BASS : +17 / -20dB @ 40Hz

MID : +5 / -11dB @ 500Hz

TREBLE : +10 / -10dB @ 4kHz

ULTRA HI ; +7dB @ 8kHz

ULTRA LO ; +2dB @ 40Hz / -10dB @ 500Hz

インピーダンス 入力 : 1M Ω (標準)、83k Ω (-15dB PAD 使用時)

出力 : 120 Ω

電源 内部 : 9V バッテリー

外部 : 9VDC, 20mA 以上

寸法 (H \times W \times D) : 56mm \times 66mm \times 114mm

重量 約 0.3kg

CLASSIC は、腐食防止済みの亜鉛ダイキャスト製の筐体を採用しています。このため、清掃時には、必ず糸くずの出ない乾いた布を使ってください。本機にスプレー式のクリーナーを吹き付けることは絶対におやめください。また、表面を傷付ける恐れがあるので、研磨剤入りのクリーナーは使用しないでください。

弊社では、常に新製品の開発および既存製品の改良を行っております。このため、本取扱説明書に記載された仕様および情報は、予告なく変更することがあります。

Ampeg は、米国及び他の国々で登録された、Yamaha Guitar Group, Inc. の登録商標です。

Ampeg[®]

ampeg.jp